給与支払報告書（個人別明細書）の書き方

⑥ 給与支払報告書（個人別明細書）

※	※ 種 別	※ 整 理 番 号	

支払を受ける者	※ 区 分		(受給者番号)
① 住所	朝倉市菩提寺412-2	② (個人番号)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
		(役職名)	
		氏名 (フリガナ) ③	アサクラ　タロウ
		氏名	朝倉　太郎

種 別	支 払 金 額	給与所得控除後の金額（調整控除後）	所得控除の額の合計額	源 泉 徴 収 税 額
給与・賞与	内 ④ 5千 000千 000円	⑤ 3 560千 000円	⑥ 3 253千 750円	内 5千 400円

(源泉)控除対象配偶者の有無等		老人	配偶者(特別)控除の額	控除対象扶養親族の数（配偶者を除く。）特定		老人			その他		16歳未満扶養親族の数	障害者の数（本人を除く。）特別		その他	非居住者である親族の数
有	従有		千 円	人	従人	内	人	従人	人	従人	⑦ 人	内	人	人	人
◯			380,000	1		1	1		1		1				

社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額
内 650千 000円	110千 250円	43千 500円	10千 000円

（摘要）⑫ 朝倉市来春　乙工業㈱　支払金額1,000,000　源泉税額10,000　社会保険料120,000
住登地：久留米市城南町　　A～F（普通徴収の場合）

生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	95,000円	旧生命保険料の金額	円	介護医療保険料の金額	42,800円	新個人年金保険料の金額	円	旧個人年金保険料の金額	58,200円

住宅借入金等特別控除の内訳	住宅借入金等特別控除適用数	1	居住開始年月日（1回目）	28年 12月 31日	住宅借入金等特別控除区分（1回目）	住（特）	住宅借入金等年末残高（1回目）	1,000,000円
	住宅借入金等特別控除可能額	10,000円	居住開始年月日（2回目）	年 月 日	住宅借入金等特別控除区分（2回目）		住宅借入金等年末残高（2回目）	円

(源泉・特別)控除対象配偶者				
(フリガナ)	アサクラ　ハナコ	区分	配偶者の合計所得 円	国民年金保険料等の金額 円 / 旧長期損害保険料の金額 円
氏名	朝倉　花子			⑧ 基礎控除の額 円 / ⑨ 所得金額調整控除額 円
個人番号	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			

控除対象扶養親族	(フリガナ)	氏名	個人番号	区分
1	アサクラ　カズコ	朝倉　和子	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
2	アサクラ　イチロウ	朝倉　一郎	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	
3	アサクラ　ジロウ	朝倉　次郎	4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	
4				

16歳未満の扶養親族	(フリガナ)	氏名	個人番号	区分
1	アサクラ　ミツコ	朝倉　光子	5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	
2				
3				
4				

5人目以降の控除対象扶養親族の個人番号

5人目以降の16歳未満の扶養親族の個人番号

未成年者	外国人	死亡退職	災害者	乙欄	本人が障害者 特別	その他	寡婦	ひとり親	勤労学生	⑩ 中途就・退職 就職	退職	年	月	日	⑪ 受給者生年月日 元号	年	月	日
										◯		5	4	1	昭和	50	1	1

支払者		
個人番号又は法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3	(右詰で記載してください。)
住所（居所）又は所在地	朝倉市甘木1111	
氏名又は名称	甲産業株式会社	(電話) 0946-11-1111

（市区町村提出用）

①令和６年１月１日の居住地を記入してください。ただし、住民登録地（住登地）と居住地が異なる場合は摘要欄に住民登録地（住登地）を記載してください。なお、退職者の場合は、退職時の居住地を記入してください。

②マイナンバーを記入してください（控除対象配偶者・扶養親族の欄も同様）。

③フリガナを必ず記入してください。

④令和５年中の支払金額を記入してください。

⑤支払金額に応じて給与所得控除後の金額を記入してください（令和2年分より給与所得控除額が改正されています）。

⑥給与所得控除後の金額から控除した控除額の合計額を記入してください（令和2年分より基礎控除額が改正されています）。

⑦16歳未満の扶養親族の人数を必ず記載してください。※住民税の計算に影響が出る場合があります。

⑧基礎控除額が48万円以外の場合は記入してください。

⑨所得金額調整控除の適用がある場合は記入してください。

⑩年の途中で就職や退職した場合に記入してください。

⑪生年月日を必ず記入してください。

⑫摘要欄は以下のとおり記入してください。
・前職分を含めて年末調整をされた場合は前事業所の住所・名称・給与支払額・源泉徴収税額・社会保険料の金額を記載してください。
・住民登録地と居所が異なる場合の住民登録地を記入してください。
・普通徴収の方については、普通徴収申請書に記載されているＡ～Ｆの略号を記入してください。

※給与支払報告書の提出後に、追加・訂正が発生した場合は、再提出する給与支払報告書の摘要欄に「追加」又は「訂正」と記載してください。

※提出前に、年度の確認をお願いいたします。